

鈴木あやこ

2016年
6・7月号
Vol.39

- 活動報告
- 「あやこcafé」開催案内
- 鈴木あやこの議会質問
- 議会報告
- 地下鉄8号線延伸の動き

鈴木あやこホームページ(PC版)

<http://www.suzukiayako.com>

鈴木あやこホームページ(携帯版)

<http://www.suzukiayako.mymp.jp>

Facebook (鈴木綾子)

<https://www.facebook.com/suzukiayako2011>

Twitter (ayako_suzuki)

https://twitter.com/ayako_suzuki

活動報告

広島県視察（広島市・呉市）

4月17日-19日

水辺のまちづくりに全国でも先進的に取り組んでいる広島市を会派で視察。日本初の事例として有名な「水辺のオープンカフェ」やオンデマンドの水上バスである「雁木タクシー」に乗船し、都市における水辺の賑わいの創出の手法についてお話を伺いました。

この他、呉市では、レセプトデータの電子化による医療費削減や、生活習慣病の改善などを行う「データヘルス」の取組などについて伺いました。江東区政にも大いに役立つ実りのある視察でした。



第3回豊洲パエリア

5月14日-15日

パエリアを通じた地域活性化や国際交流、防災意識の向上などを図るイベントである「豊洲パエリア」。今回は2日間に渡る開催で、私はボランティアでスペインの伝統料理である「アヒージョ」を販売したり、国際パエリアコンクール出場をかけた「パエリアコンテスト」の審査員を行いました。パエリアをはじめとしたスペインの食、フラメンコや音楽、防災備蓄米を活用した豊洲町会の「防災パエリア」など大変盛り上がりました。今後も応援しています！



鈴木あやこ区政報告座談会「あやこ Café」

江東区のまちづくりについて、みなさまとざくばらんに対話する毎月恒例の区政報告座談会「あやこcafé」。次回は、江東区議会の新体制や、オリンピック関連・新たなまちづくりのお話が中心になります。お気軽にお越しください！

第62回：平成28年6月16日(木)19:00～20:30
豊洲文化センター 第3研修室(江東区豊洲2-2-18)

第63回：平成28年7月12日(火)19:00～20:30
豊洲文化センター 和室(江東区豊洲2-2-18)

鈴木あやこ区議会レポート 第39号

●発行者：江東区議会 民進党・無所属クラブ

江東区東陽 4-11-28 江東区役所内

TEL : 03-3647-9111 (大代表)

●発行責任者：鈴木綾子

●連絡先：鈴木あやこ事務所

江東区豊洲 4-10-18-622

TEL & FAX : 03-3536-4251

Email : suzukiayako2011@mail.goo.ne.jp



鈴木あやこのプロフィール

1975年2月18日生まれ。成城大学卒業後、(株)NTTドコモ勤務。猿江、潮見の居住を経て、豊洲在住。働く若い世代を代弁する女性議員が不在、という江東区議会の構成に問題意識を持ち、在職中に早稲田大学大学院で政策を学び、2011年江東区議会議員に初挑戦・初当選。最年少女性議員として、待機児童問題、子育て・介護など、ワーク・ライフ・バランス政策に注力。インターネットによる情報発信や、対話型の区政報告会「あやこcafé」の毎月実施など、「区政の見える化」を推進。

2015年江東区議会議員選挙にて2期目の当選。

★所属委員会（2016年度）

●建設委員会・防災・まちづくり特別委員会

●江東区健康スポーツ公社評議員

★マニフェスト大賞 副実行委員長

★趣味：料理・まち歩き・水辺歩き

Facebook (鈴木綾子)

<https://www.facebook.com/suzukiayako2011>

Twitter (ayako_suzuki)

https://twitter.com/ayako_suzuki

鈴木あやこの議会質問（平成 28 年第 1 回定例会 予算審査特別委員会 質問）

（1）BRT の検討状況とスケジュールについて

質問 本区臨海部では、オリンピック・パラリンピックの競技場が複数整備されるほか、本年 11 月には豊洲新市場が開場します。また、豊洲地区、有明地区では住宅開発も進んでおり、今後さらなる交通需要が見込まれています。

こうした中、東京都は、都心から臨海副都心に至る地域において、オリンピックを契機とする開発需要に柔軟に対応するとして、BRT の整備を計画しています。

そこでまず、この BRT の現在の検討状況とスケジュールについて、伺います。

答弁：交通対策課長 昨年 4 月、東京都は「都心と臨海副都心とを結ぶ BRT に関する基本計画」を公表し、運行、停留施設、燃料電池車両の使用など、基本的な考え方を示しております。これに基づき事業者を公募した結果、京成バスが事業者として決定しております。



現在は、臨海副都心において新たに整備される BRT を含めて、地域全体の効率的な交通体系の構築を図るとして、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく公共交通協議会が設置されており、(これには本区も参加していますが)、「地域公共交通網形成計画」と、「BRT 事業計画」について検討を行っているところです。なお、BRT については 2019 年の運行開始が予定されております。

BRT については、江東区に関係する部分で、2019 年の開業時点では、①幹線ルート（虎ノ門バスターミナル）/ 東京駅～新橋駅～勝どき～市場前～有明テニスの森国際展示場駅～東京テレポート、②フィーダ輸送（虎ノ門バスターミナル）～新橋～晴海地区～豊洲駅までが開通予定であることが、4 月 28 日に東京都から発表されました。

（2）交通ネットワークの強化について（ゆりかもめの延伸）

質問 本区臨海部では今後整備される BRT のほか、既存の路線バスのほか、地下鉄、ゆりかもめ、コミュニティサイクルなどの交通手段がありますが、これらをいかに有機的に結びつけて、交通ネットワークを強化していくかが重要です。区も協議会のメンバーとして検討に参画しておりますが、区の考えを伺います。ゆりかもめの勝どきまでの延伸についての区の認識も併せて伺います。

答弁：交通対策課長 交通ネットワークの強化についてお答えいたします。協議会については BRT の整備を契機として設置されたものですが、区としても協議、検討に参画している以上、臨海部における交通ネットワークを強化し、交通利便性を向上させる、という視点で、区としての必要な主張をしていくことが重要と考えております。また、臨海部においても特に都バスが重要な交通モードであるとの認識から、都バス路線の充実によるネットワーク強化も併せて主張していく考えであります。

答弁：地下鉄 8 号線事業推進担当課長 ゆりかもめの勝どき延伸は、現答申である運輸政策審議会答申第 18 号において A2 路線、すなわち「目標年次までに整備着手することが適当である路線」とされています。

しかし、昨年 7 月に東京都が公表した広域交通ネットワーク計画では、構想路線の競合状況を踏まえ、収支採算性における課題が指摘されており、「整備について検討すべき路線」とした 14 の路線からは外れております。区としましては、次期答申における位置付けを注視しておりますが、東京都から提案がなされていないことから、ゆりかもめの勝どき延伸は事実上困難になるものと認識しております。（その後、今年 4 月の国の答申においても「ゆりかもめ延伸」は盛り込まれず、延伸は困難となりました）

江東区
耳寄り
情報1

コミュニティサイクルが木場・東陽町に拡大！

豊洲地区など臨海部で活用されているコミュニティサイクル。港区・中央区・千代田区との相互乗り入れでさらに便利になったところですが、5 月 17 日から江東区役所前（東陽町）や深川ギャザリア（木場）などのポートがオープン。ぜひご利用ください。平成 30 年度までには区内全域に拡大予定。今後の展開にもご期待ください！



江東区
耳寄り
情報2

豊洲2丁目駅前地区再開発事業の着工が開始

昨年オープンした豊洲シビックセンターに続き、今年 6 月には消防署が竣工予定です。豊洲シビックセンターとららぽーと豊洲の間の空き地には地上 35 階・地下 2 階の A 棟、地上 23 階、地下 1 階の B 棟、最高部約 80m の C 棟の建設が予定され、2020 年に完成予定。商業・オフィス・ホテル（約 200 室）の複合施設となる見込みであり、シビックセンター、ららぽーと豊洲とは、ペデストリアンデッキで接続される予定です。11 月に豊洲市場の開場など、豊洲の街の開発は、2020 年に向けてさらに進んでいく見込みです。



江東区議会臨時会報告～今年度は「建設委員会」「防災・まちづくり対策特別委員会」に所属します。

今年度の議会構成を決める江東区議会平成 28 年第 1 回臨時会が 5 月 25 日に開催され、選挙の結果、議長は堀川幸志議員、副議長は高村直樹議員がそれぞれ就任しました。今年度の私の所属委員会は、建設委員会、防災・まちづくり対策特別委員会になりました。いずれも江東区のまちづくりに大きく関わる委員会。1 年間頑張ってまいります。次回の区議会、第 2 回定例会は、6 月 8 日～6 月 28 日までの会期で開催予定です。